

## 平成30年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)  
富山県民小劇場 文化振興課

2 施設所在地  
富山市桜町1-1-61

3 施設設置年度  
昭和62 年度

4 設置目的  
県民の文化の向上と芸術の振興を図ることを目的とする。

5 施設概要  
①建物の構造 鉄筋コンクリート造(マリエとやま6・7階)  
②建物面積 609.18㎡(富山ターミナルビル(株)より賃借)  
③施設内容 多目的小ホール(最大200席、200㎡)、会議室(62㎡)  
④開設 昭和62年9月

6 指定管理者  
公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間  
5 年  
平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人) ※この他、参考となる指標があれば追加

H26	H27	H28	H29	H30
22,767	20,197	20,870	20,249	18,129

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

H26	H27	H28	H29	H30
9,327	9,198	9,804	9,158	9,038

(3) 利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

H26	H27	H28	H29	H30
8,867	8,867	8,868	8,868	9,282

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・平成29年度と比較し、民間企業による興行公演数および発表会参加人数が減少しており、利用者数に表れている。
- ・文化サークル団体の新規定期利用により、利用料金収入の減少は抑えられている。

## (2) サービス向上に向けた取組み

- ・平成30年度からインターネットチケット販売システムを一新し、インターネット上での決済、コンビニエンスストアでの発券を可能にするなど、利用者ニーズに対応した。
- ・平成26年度から予約システムによる施設予約情報のホームページへの掲示やクレジットカード決済の普及を図っている。
- ・主催者向け駐車場利用料金割引サービスを引き続き実施した。
- ・利用者ニーズに対応した的確なアドバイスや舞台技術を提供した。

## (3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・平成26年度から施設のリアルタイムな予約情報をホームページに掲載し、空き日利用の促進を図っている。
- ・次世代を担う子供たちの芸術文化の鑑賞機会の充実を図るため、平成28年度から「親子（未就学児）のためのクラシックコンサート」を実施している。

## (4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

### ① アンケート結果

実施方法	実施期間：通年、実施方法：入場時にアンケート用紙を配布
回答者数	363人
結果	総合的満足度 95.1%
結果を踏まえた改善事項	好評につき特になし

### ② その他利用者の声を反映させる取組み

- ・ホームページのお問合せフォームや文化事業開催時のアンケートによりお客様の声を収集した。
- ・利用者との打合せの際、利用者から直接、意見・要望を聴取した。

### ③ 主な苦情と対応

- ・マリエとやま開店時刻前の入場方法がわかりにくい。  
⇒催事鑑賞のために来館する際のマリエとやま入場開始時刻は、平日・日曜9時、土曜・祝日10時だが、マリエとやまの協力により、必要に応じ土曜・祝日も9時からの入場を可能にした。
- ・ホールの客席に段差がある場合、わかりにくい。  
⇒段差があることを、注意表示やライト等によってより分かりやすく表示した。

## (5) 個人情報保護の取組み

個人情報を管理する責任者が決められ、適切に管理されている。

## (6) 関係団体との連携

- ・平成30年度からロビーに県内観光パンフレットスタンドを設置し、観光PRに取り組んだ。
- ・富山県公立文化施設協議会の加盟施設との連携協力により、チラシ折込み・掲示などを互に行い、企画事業の周知を図った。

## (7) 施設・設備の維持管理

- ・適切に管理されている。
- ・老朽化した音響設備（アンプ・スピーカー等）の更新を行い、より多様な音響演出が可能となった。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・平成30年度にロビーからホールへ通じる階段へ手摺りを設置し、安全性を高めた。
- ・舞台や音響・照明設備等の点検チェックリストを作成し日常から安全点検を徹底した。
- ・非常時のマニュアルや連絡表を作成するとともに、各種機器の点検を着実に実施した。
- ・ビル管理者の富山ターミナルビルが年2回実施している自衛消防訓練に参加した。

10 所管課の管理運営確認状況

有／無 回数(有の場合)

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有	12
有	2
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

- ・開館して31年経過し、老朽化した施設設備について、年次計画を立て、緊急度の高いものから更新を行う必要がある。
- ・今後も企画事業(発見ライブ等)を通じて小劇場のよさを広くアピールするとともに、富山駅前という利便性を活用した閑散期における利用の促進に努めることが必要である。

別表 富山県民小劇場

	ホール	会議室
26年度	66%	47%
27年度	67%	33%
28年度	65%	38%
29年度	57%	43%
30年度	62%	44%